

PRTR パイロット事業における廃棄物に関連する情報について

1 PRTR パイロット事業の実施状況

平成 12 年度 PRTR パイロット事業は、30 都道府県市の一部地域(又は全域)で実施され、約 2,300 事業所から対象化学物質の排出量・移動量が報告された。

2 PRTR パイロット事業における報告項目

平成 12 年度 PRTR パイロット事業では、表 1 に示す廃棄物関連の項目が報告された。このうち、移動先の市町村名は自由記述式であり、「廃棄物の種類・形態」等の項目は、あらかじめ示された種類から選択式で報告することが求められた。

表 1 PRTR パイロット事業で報告された廃棄物関連の項目

排出・移動区分	報告項目	報告方法	報告例
当該事業所における埋立	埋立処分量	数値	150kg/年
	埋立地の区分	選択式(3区分)	安定型
廃棄物に含まれての移動	移動量	数値	2,400kg
	廃棄物の移動先の市町村名	自由記述式	県市
	廃棄物の種類・形態	選択式(11区分)	汚泥
	移動先での主たる処分方法	選択式(6区分)	埋立処分
	埋立地の区分 埋め立てする場合のみ	選択式(3区分)	管理型

(参考) 化管法に基づく PRTR における廃棄物関連の届出項目

排出・移動区分	届出項目	届出方法	届出例
当該事業所における埋立	埋立処分量	数値	150kg/年
	埋立地の区分	選択式(3区分)	安定型
廃棄物に含まれての移動	移動量	数値	2,400kg

3 廃棄物の種類・形態に係る報告データの例

PRTR パイロット事業で報告された廃棄物移動量を、その種類・形態別に集計した結果を表 2 に、廃棄物種類の報告を求めたことによって異常データが見つかった例を表 3 に示す。

表 2 パイロット事業における報告データの集計例(廃棄物種類別)

物質番号	対象化学物質名	年間移動量(t/年,ダイオキシン類はg-TEQ/年)											合計	
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック類	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	鉱滓	ばいじん	その他		
1	亜鉛の水溶性化合物	93	99	0	17	0	0	24	11	75	51	14	384	
16	2-アミノエタノール		7	3,309		145	0	0				0	3,462	
25	アンチモン及びその化合物	0	80	1				83	0	1	0	1	167	
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂		0	75	0	1	64					1	141	
40	エチルベンゼン		2	471			1	0				1	475	
43	エチレングリコール	0	9	570	1	10	13	0				3	605	
60	カドミウム及びその化合物	2	12				0		0	14	7	0	34	
63	キシレン	42	225	2,457	1	99	154	1	0	0		64	3,042	
68	クロム及び3価クロム化合物	6	1,231	0	7		0	28	7	1,604	86	1	2,970	
69	6価クロム化合物	0	60	2	285	1	4	2				1	0	355
100	コバルト及びその化合物	1	34	0			0	3	1	0	0	0	39	
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く)	0	20	0	0	6		2			0	6	36	
145	塩化メチレン	1	5	2,910	7	61	31	1			1	72	3,089	
172	N,N-ジメチルホルムアミド		28	1,078	44		132					7	1,288	
175	水銀及びその化合物	0	0								0	0	0	
177	スチレン	2	50	1,024			121		0			6	1,203	
179	ダイオキシン類	377	34						0		306	17	735	
200	テトラクロロエチレン		8	114	2							7	131	
207	銅水溶性塩(錯塩を除く)	20	171	0	159	17	8		3	1	4	14	396	
211	トリクロロエチレン	1	0	483	18	21						99	622	
227	トルエン	22	460	6,424	38	66	117	1		0		155	7,282	
230	鉛及びその化合物	71	127	20	13		32	41	5	216	484	59	1,068	
231	ニッケル	0	108	7	2	0	4	14		1		60	196	
232	ニッケル化合物	3	601	1	114	19	15	3	1	66	175	42	1,041	
252	砒素及びその無機化合物	2	6	0		0	0	3	3	0	12	0	28	
266	フェノール	87	99	34	3	0	10		0		1	0	235	
270	フタル酸ジ-n-ブチル	1	6	12			9	0				0	27	
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		0	141			1,888	0	0				2,030	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	1	1,068	5	554	0	1		0		21	2	1,652	
299	ベンゼン		0	40		0	0			0			40	
304	ほう素及びその化合物	4	58	2	32	14	2		26	14	2	1	154	
307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)		38	185		16	0	0				0	239	
309	ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル	5	46	6	0	0	0	21				1	79	
310	ホルムアルデヒド		22	91	11	72	5					38	238	
311	マンガン及びその化合物	31	264		5		0	1	3	5,303	975	4	6,585	
346	モリブデン及びその化合物	0	237	0	0		0	0	1	117	42	175	572	
	(その他の対象化学物質)	149	2,067	11,800	100	71	2,933	12	122	1	1	487	17,744	
	合計	922	7,282	31,261	1,413	619	5,628	160	185	7,410	2,169	1,337	58,385	

資料:平成 12 年度 PRTR パイロット事業(経済産業省・環境省)

注1:報告件数が 30 件未満の対象化学物質は「その他の対象化学物質」としてまとめた。

注2:複数の廃棄物種類を報告した事業所の移動量は、それぞれの廃棄物種類に均等に配分してから集計した。

表 3 廃棄物種類に関連した異常データの例

事業所	事業者からの報告データ		事業者への確認結果	
	物質番号	対象化学物質		廃棄物種類
ア	30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	燃えがら	「液状」との条件を見落としていた。
イ	77	塩化ビニル	廃プラスチック類	モノマーとポリマーを混同していた。
ウ	1	亜鉛の水溶性化合物	汚泥	脱水汚泥を報告したが、「水溶性」との条件を見落としていた。

4 移動先での処分方法に係る報告データの例

平成 12 年度 PRTR パイロット事業で報告された廃棄物移動量を、その移動先での処分方法別に集計した結果を表 4 に示す。

表 4 パイロット事業における報告データの集計例(廃棄物処分方法別;その1)

物質番号	対象化学物質名	年間移動量(t/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)						合計
		埋立	焼却	海洋投棄	その他処分	リサイクル	不明	
1	亜鉛の水溶性化合物	212	24		27	122	0	385
16	2-アミノエタノール	5	214		14	3,225	0	3,457
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	1	279		1	10		291
25	アンチモン及びその化合物	67	37		29	50		182
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	53	73		12	6	1	146
40	エチルベンゼン	2	231		187	55	0	475
43	エチレングリコール	5	470		15	123	0	614
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	3	48		7	90		148
60	カドミウム及びその化合物	5	4		7	14		30
63	キシレン	101	1,638	1	439	825	8	3,011
64	銀及びその水溶性化合物	0	4			3		7
68	クロム及び3価クロム化合物	1,043	35		4	1,744		2,826
69	6価クロム化合物	70	10	0	10	264	0	355
95	クロロホルム		283			305		588
100	コバルト及びその化合物	11	1		1	29		41
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート		8			53		61

(続く)

表 4 パイロット事業における報告データの集計例(廃棄物処分方法別;その2)

物質 番号	対象化学物質名	年間移動量 (t/年; ダイオキシン類は g-TEQ/年)						合計
		埋立	焼却	海洋 投棄	その他 処分	リサイ クル	不明	
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く)	20	6		2	8		36
116	1,2-ジクロロエタン	0	333			81		414
145	塩化メチレン	2	2,319		83	790	17	3,211
172	N,N-ジメチルホルムアミド	133	955		1	323	0	1,411
175	水銀及びその化合物	0	0		0	0		0
177	スチレン	82	465		217	437	7	1,207
178	セレン及びその化合物	5	1		1	6		14
179	ダイオキシン類	667	8		1	16	0	692
200	テトラクロロエチレン	0	84		2	114		199
207	銅水溶性塩(錯塩を除く)	129	12		43	211		395
211	トリクロロエチレン	1	71		54	519	3	649
227	トルエン	282	4,661	0	151	2,255	7	7,355
230	鉛及びその化合物	660	67		16	196	1	939
231	ニッケル	24	19		9	131		183
232	ニッケル化合物	438	44		29	522	1	1,033
252	砒素及びその無機化合物	14	5		5	5		28
266	フェノール	6	225		0	10		241
270	フタル酸ジ-n-ブチル	0	16		4	7		27
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1,575	228		126	103		2,032
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	366	26		376	915	4	1,687
299	ベンゼン	0	37		4	0		41
304	ほう素及びその化合物	68	21		31	35	0	156
307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)	5	78		26	131	0	241
309	ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル	18	50		0	7	0	76
310	ホルムアルデヒド	22	171		40	0	0	234
311	マンガン及びその化合物	5,221	12		8	8,736		13,977
320	メタクリル酸メチル	28	224		61	3		316
346	モリブデン及びその化合物	98	0		0	490		588
	(その他の対象化学物質)	812	10,677	0	474	3,956	2	15,920
	合 計	12,254	24,174	1	2,515	26,922	52	65,918

資料:平成12年度PRTRパイロット事業(経済産業省・環境省)

注1:報告件数が20件未満の対象化学物質は「その他の対象化学物質」としてまとめた。

注2:複数の処分方法を報告した事業所の移動量は、それぞれの処分方法に均等に配分してから集計した。

注3:廃棄物種類別の集計(表2)とは集計範囲が異なるため、移動量の合計は一致しない。

注4:本表に示す「リサイクル」には対価を受け取る売却は含まれない。